

炭酸水素ナトリウムを熱したときの変化

はじめ

1. 炭酸水素ナトリウムを、かわいた試験管に入れて熱する。

2. 出てきた気体を試験管に集め、ゴム栓をする。

3. ガラス管を水からとり出し、熱するのをやめる。

4. 発生した気体の性質を調べる。

5. 1で、試験管の内側についた液体を、青色の塩化コバルト紙につける。

5. 2の試験管の中に石灰水を入れてよく振る。

6. 熱する前とあとの物質を、それぞれ水に入れて、溶け方を比べる。

7. 熱する前とあとの物質に、フェノールフタレイン液を加えて、色を比べる。

8. 実験した結果をワークシートに記入する。

おわり